

News Release

2015年4月30日
株式会社野村総合研究所

第10回「NRI 学生小論文コンテスト 2015」を開催

～大学生・留学生・高校生から、2030年に向けた未来社会のビジョンや取り組みを募集～

株式会社野村総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：嶋本 正、以下「NRI」）は、大学生、留学生、高校生を対象にした「NRI 学生小論文コンテスト 2015」を開催します。このコンテストは2006年から毎年開催しており、今年は第10回目となります。



2014年入賞者の皆さん（表彰式会場にて）



「NRI 学生小論文コンテスト 2015」ポスター

■ **次世代を担う若者から、日本や世界を元気にする真剣な提案を募集**

NRI グループでは、社会貢献活動の柱のひとつとして、「次世代の社会を担う人づくり支援^{*1}」を推進しています。このコンテストは、これからの社会を担う若者に、日本や世界の未来に目を向け、自分たちが何をなすべきかを真剣に考え、実現のための具体策を提案してもらうことを目的としています。

■ **今年のテーマは、「2030年に向けて—「守るもの」、「壊すもの」、「創るもの」」**

今から15年後の2030年代は、現在学生である層が社会の中核となって活躍する時代です。彼ら自身が、「自分たちの未来を自ら切り拓いていく」という主体的な意志・責任感を持って、具体的な行動を起こすことが不可欠であるとの考えから、このテーマを設定しました。

具体的には、今よりもっとわくわくした毎日をおくり、社会も豊かになっている姿を描いてもらい、そのような社会の実現を目指すために、何を「守り」、「壊し」、「創っていく」のか、その中で自分がどのように関わっていくかについてまとめてもらおうと考えています。自身の知識や実体験に基づいた独自の観点から、革新的な未来社会の姿を提案してくれることを期待しています。

■ コンテストの運営に延べ 200 名以上の NRI グループ社員が参加

本コンテストへの参加は、ホームページ等で広く公募しますが、NRI グループの社員も本コンテストの運営に「社内応援団」として積極的に参加し、コンテストを盛り上げます。例えば、母校を訪問し、後輩に応募の呼びかけ等を行っています。また、2014 年度のコンテストの一次審査には、NRI グループの有志社員約 150 名が参加。論文発表会には、社長を含む約 60 名の役職員が参加し、プレゼンテーションを聞いた感想やアドバイスを書いたメッセージカードを、入賞者一人ひとりに渡しています。

NRI は、2015 年 4 月に創立 50 周年を迎えました。「2030 年」は、それを記念して行う事業の 1 つである、「未来を見据えた社会提言」と共通するテーマでもあります。NRI は、これらの取り組みにより、若者を含む幅広い世代が日本の未来を考えるきっかけとなっほしい、と考えています。

コンテストの詳細は、ホームページ（下記 URL）をご覧ください。

【コンテストホームページ】

<http://www.nri.com/jp/event/contest/>

※1 次世代の社会を担う人づくり支援：

NRI は、本コンテストのほか、大学(院)生を対象にした、“働くこと”について考える場「CSR ワークショップ」の開催や、小・中・高校生向けのキャリア教育プログラムなどを提供することを通じて、若者層の人づくりに力を入れています。それぞれの詳細は、下記の URL をご参照ください。

大学（院）生向け CSR ワークショップ <http://www.nri.com/jp/csr/topics/2014/1212.html>

小・中・高校生向けキャリア教育プログラム <http://www.nri.com/jp/csr/education/index.html>

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 坂、日下部

TEL：03-6270-8100 E-mail：kouhou@nri.co.jp

【コンテストに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 「NRI 学生小論文コンテスト 2015」事務局 安居、中沢

TEL：03-6270-8200 E-mail：contest2015@nri.co.jp

【ご参考】
「NRI 学生小論文コンテスト 2015」 募集要項

募集テーマ：

世界に向けて未来を提案しよう！

2030 年に向けて－「守るもの」、「壊すもの」、「創るもの」

※詳細はコンテストホームページをご参照ください。

募集部門：

【大学生の部】

字 数： 4,500～5,000 字（別途、400 字程度の要約をつけてください）

応募資格： 日本国内の大学（院）、短大、高等専門学校（4～5 年）に在籍している学生で、2015 年 7 月 1 日時点で 27 歳以下の、個人またはペア（ペアの相手は、留学生の部、高校生の部の応募資格者でもかまいません）

賞： 大賞 1 名（賞金 50 万円）、優秀賞若干名（賞金 25 万円）、
奨励賞若干名（賞金 5 万円）

【留学生の部】

字 数： 4,500～5,000 字（別途、400 字程度の要約をつけてください）

応募資格： 日本国内の大学（院）、短大、高等専門学校（4～5 年）、日本語学校に在籍している留学生で、2015 年 7 月 1 日時点で 30 歳以下の、個人またはペア（ペアの相手は、留学生の部の応募資格者に限りま）

賞： 大賞 1 名（賞金 50 万円）、優秀賞若干名（賞金 25 万円）、
奨励賞若干名（賞金 5 万円）

【高校生の部】

字 数： 2,500～3,000 字（別途、200 字程度の要約をつけてください）

応募資格： 日本国内の高校、高等専門学校（1～3 年）に在籍している学生で、2015 年 7 月 1 日時点で 20 歳以下の、個人またはペア（ペアの相手は、高校生の部の応募資格者に限りま）

賞： 大賞 1 名（賞金 30 万円）、優秀賞若干名（賞金 15 万円）、
奨励賞若干名（賞金 3 万円）

応募時の留意事項等：

- ・ 大学進学をめざして勉強している、大学入学資格を持つ学生の方は、大学生の部にご応募ください。
- ・ 論文は日本語で作成してください。

- ・ ご応募いただく論文は、自作で未発表のものに限ります。
- ・ 募集テーマをそのまま論文タイトルとせず、独自のタイトルを必ずつけてください。
- ・ 個人またはペア（2名）を応募の条件とします。3名以上のグループでの応募は審査対象外となります。
- ・ 論文の中で、他の著作物を引用される場合は、その箇所を明記するとともに、論文の最後に出所を記載してください。なお、出所は本文の字数に含まれません。
- ・ 図表の数は5つ以内としてください。
- ・ 図表中の文字、および図表のタイトル、凡例、注釈や、参考文献一覧は、本文の字数に含まれません。
- ・ ご応募いただいた論文の著作権は、野村総合研究所に帰属することをご了承ください。
- ・ 入賞した論文のタイトル、および入賞者の氏名・学校名・学年を公表させていただくことをご了承ください。また、大賞・優秀賞の論文全文を「コンテストホームページ」に掲載するほか、コンテスト記録冊子等に掲載させていただくことをご了承ください。
- ・ NRI グループ社員の家族は、応募できません。

応募方法：

下記の「コンテストホームページ」で、テーマ詳細や募集要項をよく確認のうえ、「応募用紙」をダウンロードし、必要事項と論文（本文、要約）を記入して、以下のいずれかの方法でお送りください。

- a. 「コンテストホームページ」の応募画面からオンラインで送信する
- b. CD-R に保存のうえ、コンテスト事務局に郵送する（CD-R は返却いたしません）
- c. 応募用紙に手書きしたものを、コンテスト事務局に郵送する（事前に電話または電子メールでご連絡ください）

【本コンテスト 募集要項】 <http://www.nri.com/jp/event/contest/gaiyo/index.html>

募集期間：

[大学生の部／留学生の部] 2015年7月1日（水）～ 9月5日（土）
[高校生の部] 2015年7月1日（水）～ 9月14日（月）

オンライン送信の場合は、締め切り日当日中に事務局で受信したものまで有効とします。郵送の場合は、締め切り日当日までに必着とします。

審査方法：

NRI グループの社員による一次審査の後、NRI 理事長の谷川史郎を委員長、ジャーナリスト・東京工業大学教授の池上彰氏、ノンフィクションライターの最相葉月氏を特別審査委

員、NRI 社員数名を審査委員とする審査委員会による最終審査を行います。
審査では、テーマと論点の整合性や、考察力・分析力、提案力、文章力のほか、知識や実
体験に基づいた独自のアイデアや強い思いなどを重視します。
審査に際しては、学校名や氏名などの応募者属性を秘匿し、厳正に行います。

審査結果の発表 : 2015 年 12 月 4 日（金）NRI 公式ホームページ上で発表
表彰式・論文発表会 : 2015 年 12 月 25 日（金）東京都内で開催

以上